

## 被災地交流一万人市民団 趣意書

### ●支援から交流へ

東北の地震津波災害から2年余を過ぎたが、3年目をめざして「被災地支援から被災地交流へ」を合言葉に、一万人の応援市民団を結成する。

既に台湾や中越、四川などの震災被災地の市民交流を進めてきている被災地市民交流会や、神戸への学生を中核にした被災地学生交流事業会、岩手県大槌町での神戸大学生と大槌高校生との復興交流のFrom KOBE など被災地交流活動を応援し、自らも参加する市民団をめざす。

### ●白屋巡回事業

2013年の当面の主要活動は、石巻～大槌～神戸～台湾の「白屋」巡回による被災地交流である。「白屋」は新台湾壁画隊が中心となり、5月の連休に石巻市中瀬（石ノ森萬画館南）に建立されたもので、台湾と日本（石巻、仙台、東京、神戸などから参加）のアーティスト達が、その壁画を現地で協働して描いたものである。

8月には石巻から大槌に移設（おらが大槌夢広場）し、10月には大槌から神戸（ビエンナーレ）へ、さらに来年1月には台湾・埔里の紙教堂（ペーパードーム）へという一連の巡回事業への一万人の賛同者「被災地交流一万人市民団」を結成し、巡回事業関係者・賛同者全員の銘板を作成展示する。

### ●市民団への参加募集

東北～神戸から台湾への巡回で終わるのではなく、これをスタートとして「被災地交流」を続けていきたい。とりわけ、東北被災地との草の根交流に参加できる人は参加し、直接参加できない人はその支援・応援をしていこうという市民団への参加を呼びかける。

直接的に活動には関われないけれど、資金を提供することができる、交流の手伝いができる、実際に現地に行けるといった様々な「市民団」に加わる人たちをまずは1万人の参集を呼びかける。

### ●発起人

1. 神戸：垂水英司（被災地市民交流会・代表）
2. 神戸：神田 裕（たかとりコミュニティセンター・代表）
3. 神戸：陸 超（神戸華僑総会・会長）
4. 神戸：近藤民代（被災地学生交流事業会・代表）
5. 神戸：川上 翔（From KOBE大槌町復興まちづくり支援ネットワーク）
6. 神戸：石井 修（神戸アーカイブ写真館）
7. 神戸：天川佳美（阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク・事務局）
8. 神戸：小林郁雄（TeLL-Net世界災害語り継ぎネットワーク・事務総長）
9. 中越：稲垣文彦（中越防災安全推進機構・復興デザインセンター長）
10. 台湾：廖 嘉展（新故郷文教基金会・董事長）
11. 台湾：蔣 耀賢（橋頭白屋營運長）
12. 石巻：西條允敏（石巻-台湾アートプロジェクト実行委員会・委員長）
13. 石巻：松村豪太（ISHINOMAKI2.0・代表理事）
14. 大槌：臂 徹（おらが大槌夢広場・事務局長）

被災地交流一万人市民団の趣旨に賛同し、市民団に参加を希望される方は、下記の口座にお振込をどうぞよろしく願いいたします。

口座：ゆうちょ銀行 14390-46295681

口座名義：阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク代表者 小林郁雄

なお、お問い合わせは下記へよろしく願いいたします。

事務・会計：天川佳美（AMAKAWA Yoshimi）

まちづくり株式会社コー・プラン 〒657-0024 神戸市灘区楠丘町2-5-20

Tel 078-842-2311 fax 078-842-2203